

2019年度 第2回 大阪歯科大学医の倫理委員会 議事要旨

開催日時：2019年7月10日(水) 9時

場 所：楠葉学舎5号館3階 大会議室

委 員：中嶋委員長 樫副委員長 岡崎委員 有田委員 辻林委員
沖永委員 要田委員 志水委員 本田委員 西堤外部委員
村上外部委員

議事

1. 審査.

1) 受付番号7----<継続審議>

申請者：小滝 真也（歯科放射線学講座 講師）

課題名：歯科放射線学における視覚的教材を用いた学修法の有用性についての検討

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、同学年の学生を2グループに分け、それぞれ違う教育を実施することは公平性に欠けるとの指摘があった。

そのため、学生をグループに分けず、それぞれの教育方法について時期を変え、実施する内容に修正し、再度提出いただくこととなった。

2) 受付番号8----<承認>

申請者：奥野 真江（歯学研究科 小児歯科学専攻 大学院2年生）

課題名：大気圧低温プラズマがヒト歯髄由来細胞に与える影響について

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

3) 受付番号9----<承認>

申請者：高杉 典史（歯学研究科 口腔外科学専攻 大学院1年生）

課題名：口腔癌に対するフェルトーシス誘導を利用した新規治療開発の基礎検討

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通

り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

4) 受付番号 10----<承認>

申請者：西原 礼衣美（歯学研究科 有歯補綴咬合学専攻 大学院1年生）

課題名：全顎咬合印象法における感覚調査及び術者の操作感調査

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

- ・ 申請書類の文言を加筆修正
- ・ 研究課題名の修正

5) 受付番号 11----<承認>

申請者：中西 ひとみ（歯科矯正学講座 病院医員）

課題名：成長期における6歯以上の非症候性部分性無歯症が前歯部被蓋に及ぼす影響

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

6) 受付番号 12----<承認>

申請者：辻 要（口腔外科学第一講座 助教）

課題名：自家歯牙移植の予後因子に関する研究

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

7) 受付番号 13----<条件付き承認>

申請者：前田 圭吾（歯学研究科 有歯補綴咬合学専攻 大学院1年生）

課題名：下顎骨関節突起骨折治療における口腔機能評価の試み

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、下顎骨関節突起骨折治療後のパノラマエックス線検査および頭部単純CT検査の時期について、診療先の病院と相談し、適切な時期を決定するよう指摘があった。適切な検査時期に修正し、委員長に確認することで承認とする。

【修正点】

- ・申請書類の文言を一部加筆修正
- ・検査時期の修正

8) 受付番号 14----<承認>

申請者：福井 李紗（歯学研究科 有歯補綴咬合学専攻 大学院1年生）

課題名：前歯部の色調による顔貌の印象評価

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

9) 受付番号 15----<継続審議>

申請者：大下 修弘（歯科麻酔学講座 助教）

課題名：当院における栄養剤投与目的に行われた胃管挿入についての後向き研究

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、研究計画書に申請者の個人的な意見が記載されていたため削除し、再度提出いただくこととなった。

10) 受付番号 16----<承認>

申請者：此木 隆太郎（歯学研究科 口腔インプラント学専攻 大学院1年生）

課題名：補綴治療における咬合支持・機能的回復が生体機能に与える影響

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通

り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

11) 受付番号 17----<承認>

申請者：奥野 健太郎（高齢者歯科学講座 講師）

課題名：閉塞性睡眠時無呼吸症患者に対する治療に関する後ろ向き研究

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

12) 受付番号 18----<承認>

申請者：奥野 健太郎（高齢者歯科学講座 講師）

課題名：高齢者介護施設における睡眠呼吸障害の実態調査

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

13) 受付番号 19----<承認>

申請者：奥野 健太郎（高齢者歯科学講座 講師）

課題名：閉塞性睡眠時無呼吸症の夜間血圧サージに対する口腔内装置の治療効果

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

14) 受付番号 20----<承認>

申請者：辻 要（口腔外科学第一講座 助教）

課題名：舌がん手術後における食事の摂取状況に関する研究

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。

15) 受付番号 21----<承認>

申請者：楠本 哲次（医療保健学部 口腔工学科 教授）

課題名：体感型の実習形態を取り入れたオーラルアプライアンス技工学の取り組みと学生による評価

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

16) 受付番号 22----<承認>

申請者：楠本 哲次（医療保健学部 口腔工学科 教授）

課題名：クラウンブリッジ技工学における病院実習前試験の取り組みと学生および教員による評価

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

申請書類の文言を加筆修正

17) 受付番号 23----<承認>

申請者：中山 聖之（歯学研究科 口腔外科学専攻 大学院3年生）

課題名：当科で観血処置を施行または、予定した患者における術前血液検査での有病率等の疫学的研究

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り

り修正指導があった。

【修正点】

- ・申請書類の文言を加筆修正
- ・研究課題名の修正

2. 研究計画変更の申請について

1) <承認>

申請者：佐藤 正樹（有歯補綴咬合学講座 講師）

課題名：咬合圧の適正な分散を目的とした三次元咬合圧の時系列測定

承認番号：大歯医倫第110926号

【変更後の内容】

研究期間の再延長

2) <承認>

申請者：安井 由香（有歯補綴咬合学講座 ポストドクトラルフェロー）

課題名：食形態の違いによる食行動と視線との関連

承認番号：大歯医倫第110885号

【変更後の内容】

研究期間の再延長、担当者の所属・役職変更

3) <承認>

申請者：本田 義知（中央歯学研究所 准教授）

課題名：唾液・口腔粘膜擦過組織に含まれる血管老化関連バイオマーカーの探索

承認番号：大歯医倫第110988号

【変更後の内容】

研究方法の変更、担当者の追加・削除、担当者の所属・役職変更、共同研究機関の削除

4) <承認>

申請者：山田 陽一（口腔インプラント学講座 准教授）

課題名：間葉系幹細胞を用いた骨再生療法の開発

承認番号：大歯医倫第110994号

【変更後の内容】

研究方法の変更、担当者の追加

5) <<承認>>

申請者：小渕 隆一郎（歯学研究科 高齢者歯科学専攻 大学院4年生）

課題名：高齢者の全身性サルコペニアと口腔サルコペニアとの関連性の検討

承認番号：大歯医倫第110979号

【変更後の内容】

研究方法の変更

3. 研究計画の変更について

1) <<承認>>

申請者：田中 昭男（大阪歯科大学 副学長）

課題名：大阪歯科大学歯科衛生士専門学校生徒の学習意欲及び大阪歯科大学医療保健
学部口腔保健学科の学生の学修意欲について

承認番号：大歯医倫 第 110931 号

【変更後の内容】

所属長・研究責任者の所属・役職変更、担当者の追加、研究実施場所の変更、
研究資金の変更、個人情報・試料・情報、保管場所の変更

2) <<承認>>

申請者：田中 昭男（大阪歯科大学 副学長）

課題名：大阪歯科大学歯科衛生士専門学校生徒および大阪歯科大学医療保健学部口腔保健
学科学生に対する歯内治療学模型実習導入による効果
－歯内治療の理解および効率的な歯科診療補助への影響－

承認番号：大歯医倫 第 110930 号

【変更後の内容】

所属長・研究責任者の所属・役職変更、担当者の所属・役職変更、研究資金の変更、
個人情報・試料・情報保管場所の変更

3) <<承認>>

申請者：河村 佳穂里（口腔衛生学講座 講師）

課題名：レセプトデータを用いた口腔保健および歯科医療に関する解析

承認番号：大歯医倫 第 110957 号

【変更後の内容】

担当者の追加・削除

4. 研究終了報告書について

1)

申請者：嘉藤 弘仁（歯周病学講座 助教）

課題名：歯周組織の再生を促進する細胞の遺伝子発現に関する研究

承認番号：大歯医倫 第 110712 号

2)

申請者：池尾 隆（生化学講座 主任教授）

課題名：歯科衛生学初年時教育課程における Team-based learning (TBL) の学習意欲向上に及ぼす効果

承認番号：大歯医倫 第 110895 号

3)

申請者：池尾 隆（生化学講座 主任教授）

課題名：健全歯の評価に関する研究

承認番号：大歯医倫 第 110913 号

4)

申請者：真砂 彩子（歯学研究科 高齢者歯科学専攻 大学院 4 年生）

課題名：舌苔除去効果を有するプロテアーゼ含有ジェルの開発

承認番号：大歯医倫 第 110841 号

5. 研究成果報告書について

1)

申請者：嘉藤 弘仁（歯周病学講座 助教）

課題名：歯周組織の再生を促進する細胞の遺伝子発現に関する研究

承認番号：大歯医倫 第 110712 号

2)

申請者：池尾 隆（生化学講座 主任教授）

課題名：健全歯の評価に関する研究

承認番号：大歯医倫 第 110913 号

3)

申請者：真砂 彩子（歯学研究科 高齢者歯科学専攻 大学院 4 年生）

課題名：舌苔除去効果を有するプロテアーゼ含有ジェルの開発

承認番号：大歯医倫 第 110841 号

6. 研究中止報告書について

1)

申請者：池尾 隆（生化学講座 主任教授）

課題名：高齢者における歯ブラシの使用効果

7. 研究倫理委員会「研究倫理講習会」の APRIN e ラーニングプログラム導入による課題と対応策について

3 月に開催された研究倫理委員会にて、従来、講義形式で実施していた研究倫理講習会も APRIN e ラーニングプログラムを利用し、2019 年度中に全教員に受講いただくこととなった。

研究倫理講習会を e ラーニングに移行したことによる課題としては、「人を対象とする医学系研究に係わる教育」と「研究倫理に関する教育」において、一部の受講科目が重複しているため、2020 年度以降に「人を対象とする医学系研究に係わる講習会」の有効期限が切れる教員は、2019 年度に研究倫理の e ラーニングを受講した後、2020 年度以降に再度、人を対象とする医学系研究に関する e ラーニングを受講すると、重複している科目を 2 度受講することになる。

教員の負担を考えた対応策としては、講習会の有効期限に関係なく、人を対象とする医学系研究を実施している教員全員に「人を対象とする医学系研究に関する e ラーニング」を 2019 年度に受講していただくことで、重複した受講科目の 2 度受講することを避けることができる。委員へ上記対応策の実施について確認し、各委員より承認いただいた。

8. その他確認事項

次回委員会は2019年9月11日(水)に開催することとなった。